

3. 生物多様性

(1) 生物多様性

問24. 生物多様性※という言葉やその意味を知っていますか。

※生物多様性とは、地球上の様々な環境の中で、多様ないきものが食べる・食べられる・共存するなど、互いにつながりをもって生きていることです。

【1つ選択】

	選択項目 (n=481)	回答数	構成比
1	言葉も意味も知っている	177	36.8%
2	言葉は聞いたことがある	166	34.5%
3	言葉も意味も知らない	138	28.7%
	計 (回答総数)	481	100.0%

問25. 生物多様性によりもたらされる恵みは、生態系サービスと呼ばれます。命の源である水や空気の供給や衣食住等生活に必要な物の多くが、多種多様な動物や植物からもたらされています。このことを日常生活の中で意識していますか。

【1つ選択】

	選択項目 (n=481)	回答数	構成比
1	よく意識している	67	13.9%
2	たまに意識することがある	181	37.6%
3	あまり意識することはない	178	37.0%
4	全く意識しない	55	11.4%
	計 (回答総数)	481	100.0%

問26. 問25で「1 よく意識している」「2 たまに意識することがある」と回答された方に伺います。

あなたの身の回りでどのようなことに恩恵を感じますか。

【複数選択可：いくつでも】

	選択項目 (n=248)	回答数	回答数/n
1	日常生活に必要な食べ物や資源が自然から得られていること	210	84.7%
2	自然の中での活動や季節の楽しみが暮らしの豊かさにつながる	168	67.7%
3	自然環境の維持によりいきものの多様性が保たれていること	137	55.2%
4	森林等が空気の浄化や災害被害の緩和を担っていること	147	59.3%
5	その他	2	0.8%
6	特になし	3	1.2%

問27. 問25で「1 よく意識している」「2 たまに意識することがある」と回答された方に伺います。

あなたの身の回りでどのような場所が生態系サービスを提供していると感じますか。

【複数選択可：いくつでも】

	選択項目 (n=248)	回答数	回答数/n
1	森林・草原	161	64.9%
2	水田・畑地・果樹園等の農地	177	71.4%
3	河川（河川敷を含む）・ため池	155	62.5%
4	海洋・海浜	128	51.6%
5	社寺・古墳	66	26.6%
6	公園・街路樹	135	54.4%
7	その他	3	1.2%

問28. 現在、人間活動による開発、大量採取等の影響が主な要因となって生物多様性が危機的な状況です。

あなたは、日々の生活の中で、どのような影響に危機感を感じますか。

【複数選択可：いくつでも】

	選択項目 (n=481)	回答数	回答数/n
1	地球温暖化等、地球環境の変化による影響	392	81.5%
2	里地里山の荒廃等、自然に対する人間の働きかけの縮小による影響	201	41.8%
3	外来種・化学物質等、人間により持ち込まれたものによる影響	298	62.0%
4	開発・乱獲等、人間活動による負の影響	259	53.8%
5	その他	9	1.9%

問29. 本市では、アライグマ等の外来生物の生息が確認されており、生活圏内での目撃や農作物、住宅等への被害も報告されています。身の回りで、外来生物の存在をどれくらい知っていますか。

【1つ選択】

	選択項目 (n=481)	回答数	構成比
1	よく知っている	56	11.6%
2	ある程度知っている	180	37.4%
3	あまり知らない	196	40.7%
4	全く知らない	49	10.2%
	計 (回答総数)	481	100.0%

問30. 外来生物の侵入は、生態系だけでなく、私たちの暮らしにも大きく影響を与えています。外来生物が及ぼす次の影響のうち、知っているものを選んでください。

【複数選択可：いくつでも】

	選択項目 (n=481)	回答数	回答数/n
1	在来種の減少、在来種との交雑等による「生態系への影響」	357	74.2%
2	伝染病の媒介等による「人の生命・身体への影響」	276	57.4%
3	農作物被害の発生等による「産業への影響」	347	72.1%
4	生活環境の悪化（糞害や騒音等）による「生活への影響」	230	47.8%
5	地域固有の動植物や景観の消失等による「文化的影響」	155	32.2%
6	全く知らなかった	21	4.4%

問31. 近年、本市では桜等の樹木を食害する、外来昆虫クビアカツヤカミキリ※の被害が広がっていますが、この昆虫を知っていますか。

※クビアカツヤカミキリは、特定外来生物に指定されており、樹木への被害の拡大を防ぐための防除と成虫の駆除等の対策が重要とされています。

【1つ選択】

	選択項目 (n=481)	回答数	構成比
1	よく知っている	153	31.8%
2	名前は聞いたことがある	156	32.4%
3	聞いたことがない	172	35.8%
	計 (回答総数)	481	100.0%

(2) 本市による生物多様性の保全に関わる取組

問32. 生物多様性・堺プランを知っていましたか。

【1つ選択】

	選択項目 (n=481)	回答数	構成比
1	名前も内容も知っていた	18	3.7%
2	名前は知っていたが、内容までは知らなかった	70	14.6%
3	名前も内容も知らなかった	393	81.7%
	計 (回答総数)	481	100.0%

問33. 生物多様性・堺プランに基づき、これまで本市が実施した取組の中で知っているものはありますか。

【各項目：1つ選択】

①南部丘陵※の里地里山の保全・管理

※南区鉢ヶ峯寺地区、同区別所地区等の樹林地、農地、ため池等の自然環境のこと

	選択項目 (n=481)	回答数	構成比
1	名前だけでなく、内容も知っている	28	5.8%
2	名前は知っているが、内容は知らない	75	15.6%
3	知らない	378	78.6%
	計 (回答総数)	481	100.0%

②魅力的な農空間の継続的な保全

	選択項目 (n=481)	回答数	構成比
1	名前だけでなく、内容も知っている	12	2.5%
2	名前は知っているが、内容は知らない	48	10.0%
3	知らない	421	87.5%
	計 (回答総数)	481	100.0%

③百舌鳥古墳群及び社寺林等の保全・活用

	選択項目 (n=481)	回答数	構成比
1	名前だけでなく、内容も知っている	57	11.9%
2	名前は知っているが、内容は知らない	144	29.9%
3	知らない	280	58.2%
	計 (回答総数)	481	100.0%

④自然共生サイトの認定推進

	選択項目 (n=481)	回答数	構成比
1	名前だけでなく、内容も知っている	10	2.1%
2	名前は知っているが、内容は知らない	48	10.0%
3	知らない	423	87.9%
	計 (回答総数)	481	100.0%

⑤市街地の生物多様性を向上させる緑地の保全・管理

	選択項目 (n=481)	回答数	構成比
1	名前だけでなく、内容も知っている	10	2.1%
2	名前は知っているが、内容は知らない	66	13.7%
3	知らない	405	84.2%
	計 (回答総数)	481	100.0%

⑥河川・海辺における自然環境の再生と活用

	選択項目 (n=481)	回答数	構成比
1	名前だけでなく、内容も知っている	19	4.0%
2	名前は知っているが、内容は知らない	98	20.4%
3	知らない	364	75.7%
	計 (回答総数)	481	100.0%

⑦外来生物に関する情報発信及び対策の推進

	選択項目 (n=481)	回答数	構成比
1	名前だけでなく、内容も知っている	34	7.1%
2	名前は知っているが、内容は知らない	99	20.6%
3	知らない	348	72.3%
	計 (回答総数)	481	100.0%

⑧生物多様性に配慮した事業活動の普及促進や企業等を支援する取組

	選択項目 (n=481)	回答数	構成比
1	名前だけでなく、内容も知っている	10	2.1%
2	名前は知っているが、内容は知らない	49	10.2%
3	知らない	422	87.7%
	計 (回答総数)	481	100.0%

⑨ウェブサイト堺いきもの情報館を活用したいいきものやイベントの情報発信

	選択項目 (n=481)	回答数	構成比
1	名前だけでなく、内容も知っている	20	4.2%
2	名前は知っているが、内容は知らない	76	15.8%
3	知らない	385	80.0%
	計 (回答総数)	481	100.0%

⑩いきものに関する情報の収集・調査・活用

	選択項目 (n=481)	回答数	構成比
1	名前だけでなく、内容も知っている	13	2.7%
2	名前は知っているが、内容は知らない	86	17.9%
3	知らない	382	79.4%
	計 (回答総数)	481	100.0%

(3) 生物多様性を保全するための取組

問34. ふだん、堺市内のどのような場所にいきものの多様性や自然の豊かさを感じますか。

【複数選択可：いくつでも】

	選択項目 (n=481)	回答数	回答数/n
1	南部丘陵※	132	27.4%
2	海 (大阪湾)	99	20.6%
3	河川・ため池 (大和川、石津川等)	146	30.4%
4	古墳、寺・神社	201	41.8%
5	農地 (水田・畑等)	120	24.9%
6	大仙公園や大泉緑地等の大規模公園	315	65.5%
7	居住地の近隣にある地区公園	121	25.2%
8	道路の緑 (街路樹等)	109	22.7%
9	その他	7	1.5%
10	特になし	38	7.9%

※南区鉢ヶ峯寺地区、同区別所地区等の樹林地、農地、ため池等の自然環境のこと

問35. いきものや里山・ため池等いきものの生息する場所のことを考えて、日頃から心がけたり実践していることはありますか。

【複数選択可：いくつでも】

	選択項目 (n=481)	回答数	回答数/n
1	旬の食材や地元産の農林水産物等の食べ物を選んで購入している	170	35.3%
2	家庭菜園作り、ガーデニング、緑のカーテン作り等の園芸をしている	105	21.8%
3	生物多様性の保全に配慮して生産・流通された商品を購入している	48	10.0%
4	動植物等のいきものを最後まで責任を持って世話をしている	133	27.7%
5	自然や動植物等のいきものに関して家族や友人と話し合う	67	13.9%
6	森遊び、自然観察等に行き、自然と積極的に触れ合う	97	20.2%
7	自然の中へ出かけるときは、ごみ捨て等のマナーを守っている	314	65.3%
8	自然保護活動や、海辺でのごみ拾い等の美化活動に参加している	32	6.7%
9	その他	3	0.6%
10	特に実践していることはない	80	16.6%

問36. 植樹や自然観察会等、生物多様性の保全につながる活動に関し、これまでの参加状況と今後の意向を、次の各活動に当てはまるものをそれぞれ1つ選んでください。

【各項目：1つ選択】

①地域の森林や里山の保全活動（植樹、下草刈り等）に参加すること

	選択項目（n=481）	回答数	構成比
1	参加したことがあり、今後も取り組みたい	27	5.6%
2	参加したことはないが、取り組んでみたい	206	42.8%
3	参加したことはあるが、今後は取り組みたくない	32	6.7%
4	参加したことがなく、今後も取り組みたくない	216	44.9%
	計（回答総数）	481	100.0%

②森林等で行われるいきもの調査（モニタリング）に参加すること

	選択項目（n=481）	回答数	構成比
1	参加したことがあり、今後も取り組みたい	8	1.7%
2	参加したことはないが、取り組んでみたい	203	42.2%
3	参加したことはあるが、今後は取り組みたくない	20	4.2%
4	参加したことがなく、今後も取り組みたくない	250	52.0%
	計（回答総数）	481	100.0%

③農作業と併せて、田畑のいきものの観察・学習イベントに参加すること

	選択項目（n=481）	回答数	構成比
1	参加したことがあり、今後も取り組みたい	19	4.0%
2	参加したことはないが、取り組んでみたい	216	44.9%
3	参加したことはあるが、今後は取り組みたくない	27	5.6%
4	参加したことがなく、今後も取り組みたくない	219	45.5%
	計（回答総数）	481	100.0%

④生物多様性に関する講座やセミナーに参加すること

	選択項目（n=481）	回答数	構成比
1	参加したことがあり、今後も取り組みたい	13	2.7%
2	参加したことはないが、取り組んでみたい	233	48.4%
3	参加したことはあるが、今後は取り組みたくない	18	3.7%
4	参加したことがなく、今後も取り組みたくない	217	45.1%
	計（回答総数）	481	100.0%

⑤クビアカツヤカミキリの駆除等、外来種の防除活動に参加すること

	選択項目（n=481）	回答数	構成比
1	参加したことがあり、今後も取り組みたい	15	3.1%
2	参加したことはないが、取り組んでみたい	168	34.9%
3	参加したことはあるが、今後は取り組みたくない	22	4.6%
4	参加したことがなく、今後も取り組みたくない	276	57.4%
	計（回答総数）	481	100.0%

⑥ウェブサイト「堺いきもの情報館」を閲覧すること

	選択項目（n=481）	回答数	構成比
1	参加したことがあり、今後も取り組みたい	10	2.1%
2	参加したことはないが、取り組んでみたい	295	61.3%
3	参加したことはあるが、今後は取り組みたくない	25	5.2%
4	参加したことがなく、今後も取り組みたくない	151	31.4%
	計（回答総数）	481	100.0%

⑦ウェブサイト「堺いきもの情報館」のネットイベントに参加すること

	選択項目（n=481）	回答数	構成比
1	参加したことがあり、今後も取り組みたい	5	1.0%
2	参加したことはないが、取り組んでみたい	224	46.6%
3	参加したことはあるが、今後は取り組みたくない	24	5.0%
4	参加したことがなく、今後も取り組みたくない	228	47.4%
	計（回答総数）	481	100.0%

⑧ウェブサイト「堺いきもの情報館」でのいきもの発見報告

	選択項目 (n=481)	回答数	構成比
1	参加したことがあり、今後も取り組みたい	7	1.5%
2	参加したことはないが、取り組んでみたい	218	45.3%
3	参加したことはあるが、今後は取り組みたくない	21	4.4%
4	参加したことがなく、今後も取り組みたくない	235	48.9%
	計 (回答総数)	481	100.0%

問37. 生物多様性の保全を推進する活動に取り組むに当たって、必要なものは何だと思いますか。

【複数選択可：いくつでも】

	選択項目 (n=481)	回答数	回答数/n
1	基礎的な知識を得る機会	356	74.0%
2	スキルアップにつながる専門的な知識を得る機会	128	26.6%
3	国・自治体の最新の情報	169	35.1%
4	NPO等の活動団体の情報	78	16.2%
5	活動団体との情報交換の場	91	18.9%
6	自身の活動を広報するための媒体	59	12.3%
7	イベント等への出展の機会	128	26.6%
8	生物多様性やイベント情報を分かりやすく伝えるウェブサイトの充実	195	40.5%
9	生物多様性の重要性に関する理解を深めるための教育	227	47.2%
10	その他	14	2.9%

問38. 今後、本市の自然環境を保全したり、いきものと共生するために、特に力を入れてほしい取組は何ですか。

【複数選択可：3つまで】

	選択項目 (n=481)	回答数	回答数/n
1	公園や街路樹の整備、保全地域を拡大するなどの、緑を増やす事業	329	68.4%
2	市民や事業者に、緑化や緑地保全に関する義務付けや規制をすること	107	22.2%
3	緑化や緑地保全の情報発信等から、事業者や市民活動を促すこと	87	18.1%
4	自然環境やいきものに配慮している企業・商品等を紹介すること	79	16.4%
5	動植物の保護を主体的に進めること	82	17.0%
6	在来の生態系を守るための外来生物対策の推進	170	35.3%
7	自然環境保全活動を行っているNPO・市民活動を支援すること	64	13.3%
8	自然環境やいきものの共生に関する普及啓発・環境学習を充実すること	128	26.6%
9	自然生態系調査・研究を積極的に推進すること	62	12.9%
10	その他	9	1.9%